

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3389 回例会 (令和 5 年 6 月 7 日・水)

今週のプログラム

6月7日(水) ゲストスピーチ

「SDGsとビジネス—新たな一歩」

JICA中国(広島)地域連携アドバイザー かとうとしのぶ 加藤俊伸氏

次週のプログラム

6月14日(水) 会員スピーチ

「金属リサイクルについて」

ひぐちたくま 樋口拓磨氏
(株)エコ・ヒグチ 取締役

●●● 誕生月 ●●●

佐藤 尚士会員 15日 森岡 隆行会員 16日
友塚 順子会員 23日 勝谷 哲也会員 25日
今井 直樹会員 26日

●●● 出席100%賞 ●●●

永通 烈志会員 36年 川上 裕治会員 9年

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
6月15日(木)	松 江 東	ホテル一畑
6月15日(木)	米 子 中 央	ANAクラウンプラザホテルIF
6月19日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテルIF
6月19日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
6月20日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
6月20日(火)	境 港	境港RC事務局(境港市上道町3147)
6月21日(水)	米 子 東	ANAクラウンプラザホテルIF
6月22日(木)	松 江 東	ホテル一畑
6月23日(金)	米 子	ANAクラウンプラザホテルIF
6月26日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
6月27日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
6月29日(木)	松 江 東	ホテル一畑

2023年6月の予定 (★衛星クラブ含む)

- 6月7日(水) 定例理事会
- ※ 6月21日(水) 最終夜間例会 昼の例会なし
- ※ 6月28日(水) 休会

第3388回例会記録

令和 5 年 5 月 24 日 (水・晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	65	43 (リアル 40 オンライン 3)	22	75.44	92.86
衛星クラブ	10	3 (リアル 1 オンライン 2)	7	30.00	-

メーカー：天野 (松江東)、景山、川上、棚橋、堀江 (新旧クラブ協議会)

会 務 報 告

森岡副会長

- ゲストスピーカー紹介
(有)中村茶舗 なかむらさちこ 中村紗智子様 なかむらまきこ 中村万紀子様
- 衛星クラブ紹介 (2名)
青木義親会員、桑原正樹会員

木村副幹事

- 次週5月31日(水) 休会です。
次回例会は6月7日(水)です。

委 員 会 報 告

- 親睦・出席委員会 出席報告 渡辺賢二会員

プ ロ グ ラ ム

「お茶屋を継ぐということ」
(有)中村茶舗 なかむらさちこ 中村紗智子様
なかむらまきこ 中村万紀子様



ニ コ ニ コ 箱

12,000 円

森岡 (中村紗智子様、万紀子様をお迎えして。)
大野 (本日のゲストスピーカー-中村様をお迎えして。)
景山 (中村様のスピーチに期待しております。)
小林 (中村紗智子様、万紀子様さんのスピーチを楽しみに。)
錦織 (中村さんご姉妹のお話が聞けず残念です。本日平安の間の自衛隊関係の会合出席のため中座します。)
長岡、和田 (誕生月)

ベストメッセージ賞：該当者なし
司会 山尾義己会場監督

松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ単独例会

令和5年5月29日(月・雨)

	会員数(人)	出席者数(人)	欠席者数(人)	出席率(%)
衛星クラブ	10	6	4	60.00

■出席者：勝谷有史議長、仙田利夫幹事、大谷聡介会員、片寄洋子会員、桑原正樹会員、内藤葉子会員、小林祥泰衛星クラブ理事

■開催場所：なにわー水

■日時：2023年5月29日(月) 8:45~10:00

■例会内容

当初は船で宍道湖へ出てしじみ漁を見学する予定でしたが、開催日当日は雨天となりましたので、会場をなにわー水へ変更しました。桑原会員を講師に迎え、「宍道湖の漁」と「漁をする道具」について、鋤簾や刺し網、延縄を実際に持ち込んで説明してもらいました。

宍道湖では、しじみを除く鰻、アマサギ、シラウオ、鮎、スズキなどの魚介類が捕れますが、しじみを除く漁をする漁師さんや漁具を作る職人さんの数が年々減っており、それに比例して漁獲量も減少しているようです。

海の漁師さんや関係者の減少はニュースなどで話題になりますが、宍道湖の幸を楽しませてくれている関係者の数も深刻な状況のようです。

最後に、小林祥泰担当委員長から衛星クラブの発足と1年間の活動についてお話をいただきました。お忙しい中、早朝からありがとうございました。



ひとこと
随想

6月10日「こどもの目の日」



高梨 泰 至

6月10日が「こどもの目の日」記念日として登録されました。「6歳で視力1.0を！」という願いを込めて日本眼科啓発会議（日本眼科学会、日本眼科医会の合議体）が本年から活動を始めています。

「6歳で視力1.0」なんて当たり前じゃないかと昭和生まれは思うのですが、令和の今、小学1年生入学時に25%の児童は視力1.0未満で、その割合は年々増加しています。スマートフォンが子守り代わりだったり、幼児期からスマホ遊びに慣れ親しんでいるためか、近視の低年齢化も進んでいます。学校・眼科界隈では「プレスクール近視」というパワーワードが近年話題となっています。

またスクールGIGA構想により、学童生徒一人一台のタブレットが支給された影響で、タブレットを見る時間＝スクリーンタイムが格段に増加しています。この3年間の新型コロナウイルス感染症蔓延の影響で、外遊びの時間が減ったためと思われる近視の増加が世界中で起こっています。

本年4月には「こども家庭庁」が創設され、乳幼児期から青少年期に至る成長に大切な時期に、



切れ目なく健康啓発活動や健康サポートをより充実させ、将来に向けて拡充していこうという機運が高まっています。また、政府は「異次元の子育て政策」を2024年から3年間集中的に取り組む姿勢を明確にしています。

わたくしたち眼科医も学校医として開業医として、地域のこどもの目の健康を守り、子ども達が自ら目の健康を大切に思い、ひいてはご家族の目の健康にまで心配・配慮できる様な立派な人になるように尽力していこうと思います。

(眼科医)